

## 韓国岳

期 日： 2022年12月20日(火) 天候：快晴

コース： 9:45 霧島国際ホテルをタクシーで出発→10:15 えびの高原→10:30 韓国岳登山口→  
11:10 硫黄山火口展望所→11:15 三合目→11:25 四合目→11:35 五合目→11:50  
六合目→11:55 七合目→12:00 八合目→12:05 九合目→12:15 韓国岳山頂→12:20  
下山開始→12:45 五合目→13:25 韓国岳登山口

参加者： TA（単独）

霧島温泉に前日泊し、えびの高原から韓国岳に登った。前日までの雨は峠で積雪になりチェーン規制が敷かれたため、レンタカーでの移動は諦め、タクシーでえびの高原に移動した。積雪のため用心し、周回コースは取らず、登山道から山頂を往復するコースを取った。快晴に恵まれ、素晴らしい展望に出会えた。



快晴の中、霧島国際ホテルを出発  
峠道の積雪凍結によりタクシーを利用して移動  
予約の関係で遅い出発となった



えびの高原に到着し身支度する  
気温は2℃



登山口



本日は快晴  
韓国岳が良く見える



硫黄山火口展望所 活火山で噴煙が盛ん  
奥の山頂が平な山は甑岳（こしきだけ）  
硫黄山の麓には円形の火口湖が複数ある



三合目の上まで登った展望  
円形の火口湖（不動池、白紫池）が見える



登山道は山頂までこんな感じ  
雪は締まっていてチェーンスパイクで歩きやすい



五合目  
火口湖（不動池、白紫池）が良く見える



五合目には韓国岳登山道休憩所がある  
中には寒さを避けて昼食を取っている人が大勢いた



ここからはお鉢を 1/4 ほど左周りしながら  
最高点まであと標高で 150m ほど登る



山腹の大きな火口湖である大浪池が見えてきた



九合目 もうすぐ山頂



大浪池も良く見える  
遠方には桜島も見えている



山頂に到着



山頂の火口



新燃岳（手前）と高千穂峰（奥）  
現在は新燃岳の噴火により周囲が入山禁止区域  
となり、高千穂峰までの縦走はできず、高千穂峰  
へは高千穂河原登山口から別途登る必要がある



下山開始  
噴煙を上げている硫黄山方面が良く見える



同じ道を順調に下り、登山口に到着

以上